

御池クリニックのPET-CTが新しくなりました。

2023年6月5日より稼働

最新機種導入

次世代型半導体 PET-CT



OMNI Legend 32 Plus

■ 圧倒的な撮影スピードを実現

従来撮影時間 30分 ⇒ 約 **10分** で撮影

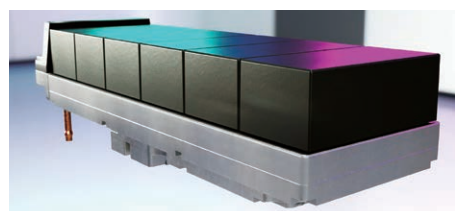
※今後さらに撮影時間を短縮する可能性もあります。

■ 安静時間の短縮

従来は検査薬FDGを静脈注射してから待機室で90分間安静にさせていただいていたところを、今後は安静時間を**75分間**に短縮いたします。

■ 画質の向上

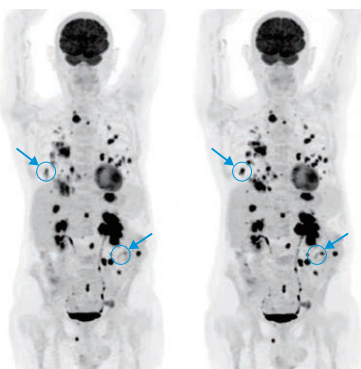
次世代型の半導体PET-CTで超高感度の画像収集を実現します。またDeep learningによりTOFとQ.clearを教師データにした画像再構成により雑音を取り除き、感度と高解像度を両立した画質を提供できます。



■ デジタル自動体動補正システム(Advanced MotionFree)

従来：体動補正なし

Advanced MotionFree



PET検査は呼吸を止めての検査は不可能であり、従来の装置であれば肺野領域や肝臓などの腹部領域は呼吸の影響を受けていました。それによりSUV値にバラツキや画像のボケ、また小さな集積であれば検出低下がありました。

OMNI Legend 32 PlusにはAdvanced MotionFreeが搭載されており、描出の精度が向上します。

定量精度は**30%**向上、

病変サイズの精度は**67%**向上します。

■ その他

《被ばく量低減について》

高感度の半導体検出器を用いることで、撮影時間を短縮するだけでなく、投与するFDGの量を削減することも可能になります(15%~30%減)。また、装置に装備されている64列CTにも最新鋭の被ばく低減技術(逐次近似応用再構成)が搭載されており、今回導入のOMNI Legend 32 PlusはPETとCTの両側面から被ばくの低減が可能となります。

《閉所恐怖症や静止困難な受診者への検査適応》

従来装置であれば少なくとも20分は装置内での静止が必要な検査でしたが、OMNI Legend 32 Plusであれば閉所恐怖症や静止困難な受診者様の場合、4分前後でも検査を行うことが可能です。どうしてもPET-CT検査の受診が難しかった方にも受診していただける機会を提供いたします。